

京都滋賀体育学会 第 154 回大会 プログラム



日時： 2025 年 3 月 9 日（日） 9:00～16:00

場所： 京都先端科学大学 京都太秦キャンパス 北館 N308 教室

主催： 京都滋賀体育学会

京都滋賀体育学会 第 154 回大会

日時： 2025 年 3 月 9 日 (日) 9:00~16:00

場所： 京都先端科学大学 京都太秦キャンパス 北館 N308 教室
〒615-8577 京都市右京区山ノ内五反田町 18

【大会役員】

大会長： 中川 昭 (京都先端科学大学)

【大会事務局】

事務局長： 満石 寿 (京都先端科学大学) お問い合わせ： mitsuishi.hisashi@kuas.ac.jp

大会参加費：

会員：無料

非会員：1,000 円 (当日会員) 大会受付にてお支払い下さい (事前申込・事前支払不要)

大会日程

8:30- 9:00	受付	[北館 N308 教室前]
9:00- 9:10	オープニング	[北館 N308 教室]
9:10-12:00	一般研究発表	[北館 N308 教室]
12:00-13:00	昼食	[北館 N307 教室]
	(理事会)	[北館 N305 教室]
13:00-14:10	一般研究発表	[北館 N308 教室]
14:10-14:25	休憩	
14:25-15:10	講演	[北館 N308 教室]
15:10-15:45	総会・奨励賞表彰	[北館 N308 教室]
15:45-16:00	クロージング	[北館 N308 教室]

演題名の変更、取り下げ、時間の変更に伴い、プログラムの一部を変更いたしました。
お手数をおかけしますが、以下の QR コードからダウンロードまたは閲覧をお願い致します。
USB からデータのお渡しも可能です。



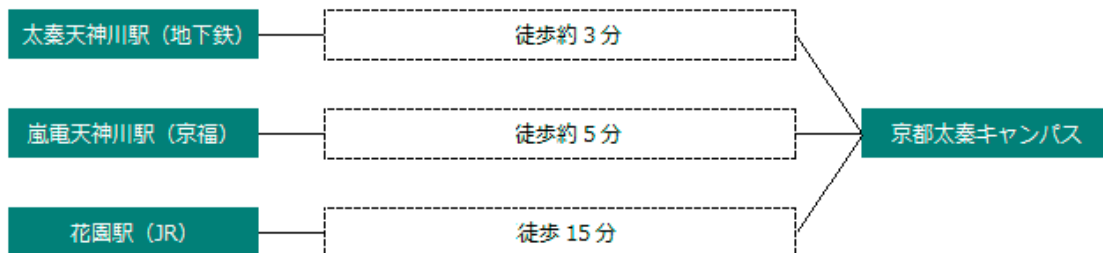
一般発表者へのお知らせ：

- ・ 全て口頭試問とします。
- ・ 発表時間は 7 分、質疑応答 3 分（合計 10 分）とします。発表終了 2 分前に 1 鈴、発表終了で 2 鈴、全体終了で 3 鈴を鳴らします。発表は時間厳守でお願い致します。
- ・ 発表はすべて、事務局で用意したコンピューターを用いて液晶プロジェクターにて行います。
- ・ 発表用のパワーポイントファイルは、各自 USB メモリ（USB-A）で会場演台のコンピューター（Surface, OS:Windows10）にコピーしてください。一般研究発表【9:10~10:40】のセッションは 8 時 45 分までにコンピューター 1 へ、一般研究発表【11:00~12:00】のセッションは 10 時 45 分までにコンピューター 2 へ、一般研究発表【13:00~14:10】のセッションは 12 時 45 分までにコンピューター 1 のデスクトップ上に一般研究発表①、②、③のフォルダーを作成していますので、該当するフォルダーにコピーして下さい。
- ・ ファイルネームは、『演題番号+演者名字』でお願い致します。（例：01 満石）
- ・ Mac は事務局では準備しておりませんので、Mac で発表予定の方は、ご自身のコンピューターをご持参ください。
- ・ プレゼンテーション用ソフトウェアは、Microsoft365 Power Point です。レーザーポインターは大会事務局にて準備いたします。

参加者へのお知らせ：

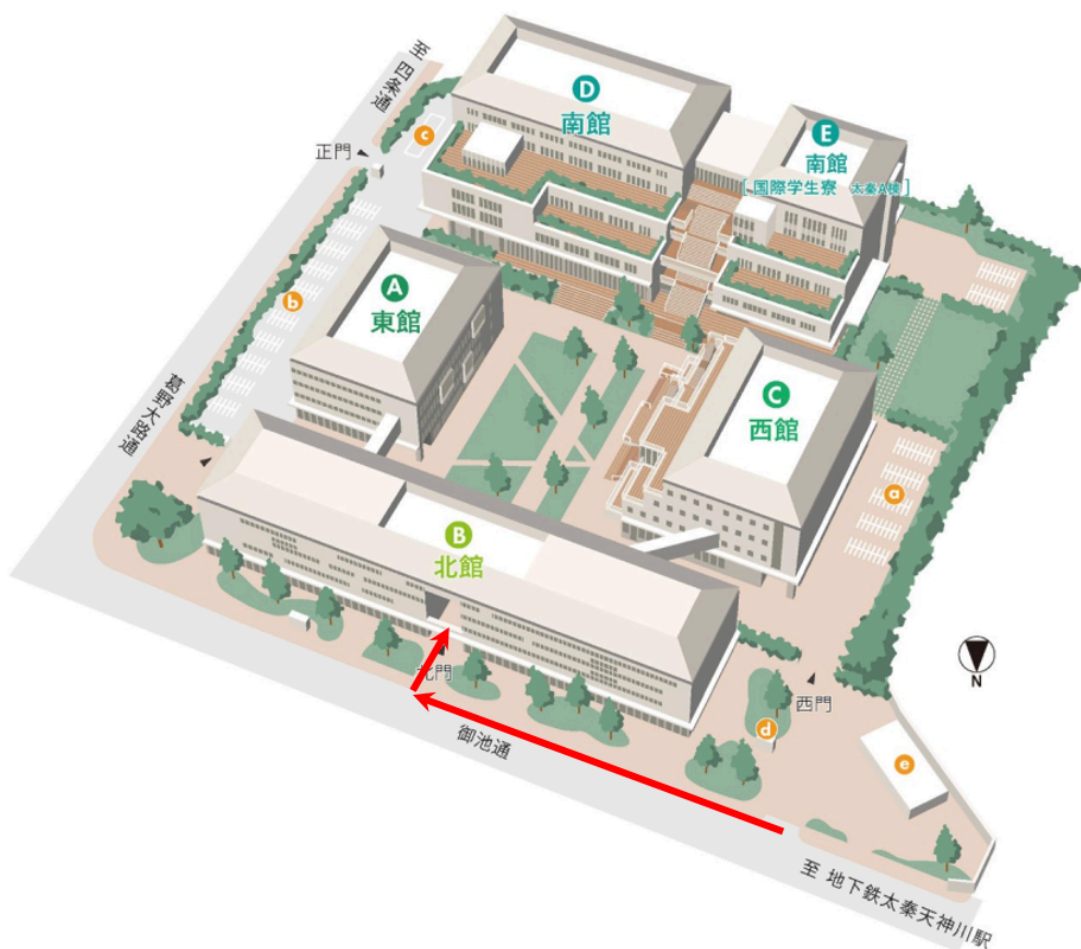
- ・ 会場には公共交通機関をご利用下さい。学内駐車場のご利用はできません。
- ・ 昼食はご持参いただくか近隣（3 分圏内）のコンビニ（ローソン）飲食店（中華店,喫茶店）をご利用いただけます。（学内食堂・カフェ,は開いておりません。）
- ・ 京都先端科学大学構内は禁煙です。
- ・ 会場にはクロークはありません。持ち物および貴重品の管理はご自身でお願いいたします。
- ・ 会場内の Wi-Fi には接続できません。

【京都先端科学大学 京都太秦キャンパスへのアクセス】



- ・ 京都市営地下鉄東西線 太秦天神川駅 下車徒歩 3分
- ・ 京福嵐山本線 嵐電天神川駅 下車徒歩 5分
- ・ JR 嵯峨野線 花園駅 下車徒歩 15分

【京都先端科学大学 京都太秦キャンパス図】



受付は北館 3階 N308 教室の会場入口になります。

【プログラム】

オープニング

9:00~9:10

北館 N308 教室

京都滋賀体育学会 会長 竹田 正樹（同志社大学）

学会大会長 中川 昭（京都先端科学大学）

一般研究発表 セッション 1

9:10~10:50

北館 N308 教室

座長：濱中 良（京都先端科学大学）

01 GNSS 計を用いたスキーマラソンにおけるテクニク分析

- ⑤○宇田 峻也¹、宮本 直人²、梶原 和子¹、Boye Welde³、Thomas Stöggl⁴、竹田 正樹⁵
1 同志社大学大学院スポーツ健康科学研究科、2 東北大学未来科学技術共同研究センター、3 UiT The Arctic University of Norway、4 University of Salzburg、
5 同志社大学大学スポーツ健康科学部

02 長距離走選手における腹横筋の筋厚・収縮機能・スティフネスはランニングパフォーマンスに関連するか？

- ⑤○上徳 晃士¹、菅唯志¹、永原悠利²、寺田昌史³、伊坂忠夫¹
1 立命館大学スポーツ健康科学部、2 立命館大学大学院 スポーツ健康科学研究科、3 立命館大学総合科学技術研究機構、

03 T2-weighted MRI を用いた男子短距離走選手におけるスプリント中の大腿部筋活動分布

- ⑤○新井 陽豊¹、菅 唯志²、寺田昌史²、黒木敬史²、草川祐生²、遠藤弥太²、梅田雅宏³、伊坂忠夫²
1 立命館大学スポーツ健康科学研究科、2 立命館大学スポーツ健康科学部、3 明治国際医療大学基礎教養講座・データサイエンス学ユニット

04 慣性計測ユニットを用いたランニング動作の局面分割と筋電図解析

- ⑤○梶原 和子^{1,3}、廣瀬 圭^{2,3}、近藤 亜希子^{3,4}、宮本 直人³、宇田 峻也^{1,3}、中野 紘志^{1,3}、小野寺 恵介^{1,3,5}、竹田 正樹⁶
1 同志社大学大学院、2 公立小松大学、3 同志社大学スポーツセンシング、4 久留米工業大学、5 びわこ学院大学、6 同志社大学

座長：井口 順太（京都先端科学大学）

05 思春期前スプリンターにおける大腿部筋サイズの特徴：非スプリンターと比較して

- ⑤○諏訪 太郎¹、下田 嶺¹、榎本 翔太²、鳥取 伸彬¹

1 兵庫教育大学、2 岡山大学

06 アメリカンフットボール競技選手における膝関節伸展形態および筋力とショートスプリントパフォーマンスの関係

⑤○黒木 敬史¹、菅 唯志¹、寺田 昌史²、石屋 翔麻¹、新井 陽豊³、加藤 優介³、草川 祐生²伊坂 忠夫¹

1 立命館大学スポーツ健康科学部、2 立命館大学総合科学技術研究機構、
3 立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科

07 下肢到達運動における学習過程の個人差

⑤○森山 真衣¹、萩生 翔大¹、神崎 素樹¹

1 京都大学大学院

08 筋電図閾値とエネルギー代謝応答の関連性

⑤○中野 紘志¹、梶原 和子¹、宇田 峻也¹、堀本 遼治¹、岡田 空大¹、竹田 正樹²

1 同志社大学大学院スポーツ健康科学研究科、2 同志社大学スポーツ健康科学部

09 ジュニアアスリートにおける体幹屈筋力と各種体力の関連

⑤○高橋 聖香¹、山形 颯祐¹、渡邊 裕也¹、幸田 仁志²、権野 めぐみ³、田中 真紀⁴、甲斐 義浩⁴、松井 知之⁵、宮崎 哲哉⁵、平本 真知子⁵、瀬尾 和弥⁶、来田 宣幸⁷、森原 徹⁵

1 びわこ成蹊スポーツ大学、2 関西福祉科学大学、3 名古屋女子大学、
4 京都橘大学、5 丸太町リハビリテーションクリニック、6 京都府立医科大学、
7 京都工芸繊維大学

休憩

10:50~11:00

北館 N307 教室

一般研究発表 セッション 2

11:00~12:00

北館 N308 教室

座長：瀧本 真己（京都先端科学大学）

10 ジュニア水球選手における栄養摂取状況とトレーニング量

⑤○岩本 実桜¹、中木 直子¹、河嶋 伸久¹、小森 康加¹

1 京都光華女子大学 健康科学部 健康栄養学科

11 音程が聴覚運動協調の安定性に及ぼす影響

⑤○大村 悠二¹、小田 俊明¹、中上 智貴¹、鳥取 伸彬¹

1 兵庫教育大学院 学校教育研究科

12 仮想低重力環境における歩行運動の適応

⑤○沖本 創太¹、犬走 渚¹、森山真衣¹、萩生 翔大¹、神崎 素樹¹

1 京都大学大学院人間・環境学研究科

- 13 1日のゴールボール体験の効果と教育的意義に関する実践的研究
 ○濱中 良¹、田中 奏一¹、小俣 貴洋¹、瀧本 真己¹、梶田 和宏¹
 1 京都先端科学大学
- 14 体育における「思考力,判断力,表現力等」の構造の検討 特に、指導事項に対する児童生徒の捉え方の観点から
 (奨)○藤井 一貴^{1,2}、大友 智³、深田 直宏⁴、西田 順一⁵、吉井 健人^{1,2}、藤本 稜太²
 1 育英大学、2 立命館大学大学院、3 立命館大学、4 びわこ学院大学、5 近畿大学

昼食 12:00~13:00 北館 N307 教室

一般研究発表 セッション 4 13:00~14:10 北館 N308 教室

座長：満石 寿（京都先端科学大学）

- 15 レジスタンス運動中の顔面表情が生理心理・知覚心理反応や運動の楽しさに及ぼす影響
 ○村上 彩和¹、湯浅 謙太郎¹、中村 栞¹、黒木 敬史¹、菅 唯志¹
 1 立命館大学スポーツ健康科学部、

- 16 児童における単回デュアルタスク運動が実行機能に及ぼす影響
 (奨)○中上 智貴¹、大村 悠二¹、鳥取 伸彬¹、上田 憲嗣²
 1 兵庫教育大学大学院学校教育研究科、2 立命館大学スポーツ健康科学部

- 17 跳躍運動におけるグレーディング能力の正確性と再現性に関連する因子の探索：運動学的因子と心理的・主観的因子に着目して
 (奨)○遠藤 弥汰¹、菅 唯志¹、野々山隼弥²、新井陽豊²、黒木敬史¹、伊坂忠夫¹
 1 立命館大学スポーツ健康科学部、2 立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科

- 18 精神疲労課題後の一過的なブレスワークが精神・身体疲労に及ぼす影響
 (奨)○植森 健一郎¹、寺田昌史²、下澤結花¹、菅 唯志¹、伊坂忠夫¹
 1 立命館大学スポーツ健康科学部、2 立命館大学総合科学技術研究機構

- 19 脳振盪既往歴を有する大学アメリカンフットボール選手とラグビー選手のウェルビーイング、パーソナリティ特性および認知機能の相互関係：脳振盪に対する新たな心理評価指標の提唱
 (奨)○小楠 龍之介¹、寺田 昌史²、菅 唯志¹、塚本 敏人³、草川 祐生²、伊坂 忠夫¹
 1 立命館大学スポーツ健康科学部、2 立命館大学総合科学技術研究機構、3 早稲田大学スポーツ科学部

休憩 14:10~14:25 北館 N307 教室

講演 14:25~15:10 北館 N308 教室

演題：「亀岡スタディ立ち上げから 15 年目、原点を振り返りながら」

演者：木村 みさか 氏（京都先端科学大学）

座長：井口 順太

京都滋賀体育学会総会・奨励賞表彰 15:10～15:50 北館 N308 教室

クロージング 15:50～16:00 北館 N308 教室

